

S D S

1. 製造者情報

用途 油及び汚れ除去

会社 ニューサンライト株式会社
住所 埼玉県草加市青柳 1-5-41
電話番号 048-951-2131
FAX 番号 048-951-2380
Eメール nsl.support@train.ocn.ne.jp
緊急連絡先 同上
作成日 2023年 4月 1日

整理番号 ALCL S-7

製品名 リーセント S-7

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	火薬類	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	可燃性・引火性の高いガス	区分に該当しない
	可燃性・引火性の高いエアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	区分に該当しない
	金属腐食性物質	区分1
	鈍化性爆発物	分類できない
人健康有害性	急性毒性（経口）	区分4
	急性毒性（経皮）	区分5
	急性毒性（吸入・ガス）	分類できない
	急性毒性（吸入・蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入・粉塵・ミスト）	区分に該当しない（粉塵） 分類できない（ミスト）
	皮膚腐食性・刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分1
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	区分に該当しない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分に該当しない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分に該当しない
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分に該当しない
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水性環境急性有害性	区分に該当しない
	水性環境慢性有害性	区分に該当しない

ラベル要素

絵表示又はシンボル：皮膚刺激性物質



金属腐食性物質



注意喚起語： 警告

危険有害性情報： 皮膚刺激
重篤な眼の損傷
飲み込むと有害の恐れ

注意書き： 【安全対策】

予防策：全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
使用前に取扱説明書入手すること。
保護手袋、保護靴、保護眼鏡、マスクを着用すること。
ミスト、蒸気を、スプレーを吸入しない。
取り扱った後、手、顔などをよく洗い、うがいをする。
環境への放出を避ける。

保 管：風通しの良い冷暗所に保管すること。

廃 棄：内容物や容器を地域の規則に従って廃棄すること。

対 応：気分が悪い時は医師に連絡する。

目に入った場合は、清浄な水で数分間洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

3. 物質の特定情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学名	: _____
成分及び含有量	: _____
化学式又構造式	: _____
官報公示整理番号	: 化審法 _____
	: 安衛法 _____
CAS No.	: _____
国連分類・国連番号	: — 国連の基準危険物に該当しない

4. 応 急 措 置

眼に入った場合：直ちに清浄な水で15分間以上、目を洗浄し、速やかに医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：直ちに清浄な水で十分洗浄する。アルカリ性の製品なので石鹸を用いず、微温湯を流しながら皮膚の刺激や、ぬるぬるする感じがなくなるまで洗い続ける。一時間以上を要する事がある。

外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は直ちに医師の手当てを受ける。

吸入した場合：大量に吸入した場合は、清浄な空気の場所で安静にし、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄し、直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の処置

- 消火方法 : 消化作業の際は適切な保護具を着用し、離れた風上から行う。
周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
周辺の設備などに散水して冷却し、移動可能な容器は安全な場所に移動する。
- 消火剤 : 霧状水、泡沫、粉末を用いる。

6. 漏出時の処置

- 少量の場合 : 乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて処理する。
大量の場合 : 盛土で囲って流出を防止し、できるだけ空容器に回収する。

7. 取扱及び保管上の注意

- 取扱 : ①取扱いにあたっては、安全メガネ、マスク、ゴム手袋等の保護具を着用する。
②取扱い後は手洗いとうがいを十分に行う。
- 保管 : アルカリ性の製品なので、酸性の製品とは同一場所に貯蔵しない。

8. 暴露防止及び保護処置

- 管理濃度 : 設定されていない。
許容濃度 : 日本産業衛生学会 (1992 年) : 設定されていない。
ACGIH (1992 年) : 設定されていない。
設備対策 : 取扱場所の近くに洗顔及び身体洗浄のための設備を設置する。
保護具 : 呼吸保護具 : 噴霧作業等必要に応じマスクを用いる。
保護メガネ : 側板付き保護メガネ
保護手袋 : ゴム手袋
保護衣 : 通常の作業衣

9. 物理/化学的性質

- | | | | |
|-----|------------|-----|----------------|
| 外観 | : 透明液状 | 臭気 | : 殆ど無し |
| 比重 | : 1.08/25℃ | 揮発性 | : 無し |
| 溶解度 | : 水「易溶」 | pH | : 約 12 (5%水溶液) |

10. 安全性と反応性

- 使用容器 : アルミ・銅とその合金及びスズ・亜鉛・クロム処理の容器は使用しない。
安定性 : 熱・光・衝撃に対して通常の見扱条件においては安定。
反応性 : 自然発火性及び水との反応性は無い。

11. 有害性情報

- 危険性 : 危険物に該当せず。 アルカリ性の為、次の点に注意する。
非鉄金属 (アルミニウム・スズ・亜鉛・クロム等) と反応する。酸と反応中熱を発生する。
有害性 : 通常の見扱いでは有害性は殆どない。
環境影響 : 環境影響については報告されていない。
有害性 : 通常の見扱いでは有害性は殆どない。
環境影響 : 環境影響については報告されていない。

1.2.環境影響情報

魚毒性：魚毒性は低いと考えられる。

分解性：易生分解性である。

1.3.廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

1.4.輸送上の注意

運搬に際しては、容器に漏れの無い事を確かめ、転倒・落下・損傷が無いように積込み、荷崩れの防止を完全に行う。

国連分類及び国連番号：国連の基準で危険物に該当しない。

1.5.適用法令

化審法	：特定化学物質・指定化学物質	：該当せず
労働安全衛生法	：特化則・有機則・表示物質	：該当せず
化学物質管理促進法(P R T R法)	：第一種指定化学物質	：該当せず
	第二種指定化学物質	：該当せず
消防法	：危険物	：該当せず
毒物及び劇物取締法	：毒劇物	：該当せず
危険物船舶運送及び貯蔵規則	：危険物	：該当せず
海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律	：海洋汚染物質	：該当せず
輸出貿易管理令	：規制物質	：該当せず

1.6. SDSの作成と訂正に関する情報を含むその他の情報

引用文献 財団法人 日本規格協会 発行 (2000年版)

化学物質等安全データシート (SDS)

☆ 2019・JISZ7252 の改定に準拠した安全データシート 2023

お願い

- ※ この情報は新しい知見に基づき改定されることがあります。
- ※ ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学品には未知の有害性が有りうる為、取扱いには細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行って下さい。
- ※ 本製品は水溶液で用いる為、漏電もしくは感電の恐れのある箇所での使用は避けて下さい。
- ※ 本製品はアルカリ性の為、銅・アルミ等非鉄金属使用箇所は汚れ成分除去後速やかに十分に水洗いして下さい。
- ※ 子供の手の届かない所に保管して下さい。